

「プレオルソ」®こども歯ならび矯正法

News Letter

プレオルソを受講された先生方へ。



やっと春らしくなって参りました。
皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

この News Letter は、私の知り合いの先生やセミナーを受講された先生を中心に送らせていただいております。趣旨は私が日常臨床の中で「大塚式」こども歯ならび矯正法を実践していく中で気がついたこと、改善点、新しいアイデアなどをお伝えするためのメールです。「プレオルソ」こども歯ならび矯正法 News Letter」を PDF にて配信させていただいております。不要の方や、アドレス変更ご希望の方は下記へお願いします。
<http://www.ooc.or.jp/preortho/newsletter/>

ご不明な点がございましたら下記までご連絡いただければと思います。

大塚矯正歯科クリニック
〒700-0903 岡山市北区幸町 8-18
Phone:086-234-0006 / Fax:086-234-3446
Eメール info@ooc.or.jp

- ★フェイスブック ツイッター
「大塚 淳」の実名で登録してます。
友達申請 / フォローをお待ちしております♪
- ★「いいね」 ボタンを押して頂ければ嬉しいです♪

今回のTOPICS

- ①過日、FB でもご案内させていただきましたが商標登録の関係で「大塚式」改め「プレオルソ」に改名いたしました。装置等、内容等変更はございません。「大塚式」ニュースレター改め「プレオルソ」ニュースレターとしてお知らせいたします。
- ②患者さんへお渡しする説明書をお知らせいたします。「プレオルソ」タイプⅠ・タイプⅢ(タイプⅡはタイプⅠと共通です)

「プレオルソ」こども歯ならび矯正法 DVD 販売中！！
以前、講習会を受講された先生は、¥43,200(税込)で販売致します。講習会を受講された先生、DVD を購入された先生は、プレオルソ装置を購入することができます。DVD は 2 枚組、講義シラバス (A4/118 ページ) が付属しております。

DVD のイントロ部分の動画を公開しております。
ご参考にしてみてください。

<http://youtu.be/cljsMYNiw5Q>



「プレオルソ」こども歯ならび矯正法 DVD

定価 48,600 円 (税込)
以前、講習会を受講された先生は、¥43,200(税込) ネットからのご注文は、こちらから。
<http://www.ooc.or.jp/preortho/>
FAX での注文は、本 PDF3 ページ目の注文書にご記入頂き 086-234-3446 までお送りください。



タイプ I 使用上の注意



《目的》

- * 歯の誘導システム ----- ・矯正用アーチと同じような機能を持っています。
 ・不整列な前歯に軽度の力を与えます。
 ・前歯の後戻りを防ぐ役割を持っています。
- * 筋機能の訓練 ----- ・舌の突き出しを止め、舌の正しい位置を保ちます。
 ・鼻呼吸するようにトレーニングします。
 ・口の周りの筋肉をトレーニングします。
- * 顎の位置の正常化 ----- ・装着時に正しい顎の位置が保たれます。

《使用方法》

●お家にいる間、できるだけ長時間装置を使用して下さい。

使用時は、必ずお口を閉じ、鼻呼吸で使用して下さい。

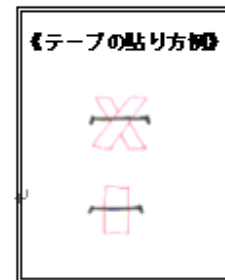
(ただし、日常会話はして頂いて構いません。)

口を閉じると

- ・矯正の力が働く
- ・口の周りの筋肉のトレーニング

おしゃべりすると

- ・舌のトレーニング
- ・正しいしゃべり方



図①

唇を少し内側に入れ込む



図②

●就寝時は、必ずテープを貼って使用して下さい。(図①参照)

- ・装置が口から出ないため
- ・口を閉じ、装置の効果を高めるため (図②参照)

《保管》

- ・装置をお口から出した後は、必ずお水ですすぎ、ケースに入れて、冷暗所に保管して下さい。
- ※ 装置変形の恐れがあるため、熱湯は使用しないで下さい。

《お手入れ》



毎日	毎週
<ul style="list-style-type: none"> ・1日1回ブラシでみがく ○ 中性洗剤 × 歯磨き粉 	<ul style="list-style-type: none"> ・入れ歯洗浄剤で洗浄 ・食器用漂白剤で洗浄(4倍に薄め、3分程度浸ける) ※3分以上浸けると色あせや装置のへたる原因

《注意事項》

- ・**日中の使用が、とても重要で効果的です！！**
- ・使用前は、必ず歯みがきをして下さい。
- ・最初の段階で、特に前歯にやや痛みを感じる場合があります。その場合、使用時間を減らし、痛みがなくなりましたら、通常の使用時間に戻して下さい。
- ・装置が歯茎等に当たって痛いところ等がありましたら、使用を一旦中止しご連絡下さい。
- ・力を入れて横にずらして咬まないようにして下さい。
- ・使用中、唾液がたくさんでます。装置を入れたまま唾液を飲み込む練習をして下さい。
- ・装置は御来院の際、必ずお持ち下さい。

タイプⅢ使用上の注意



《目的》

- * 歯の誘導システム ----- ・受け口を治す装置です。
・受け口の後戻りを防ぐ役割を持っています。
- * 筋機能の訓練 ----- ・舌の突き出しを止め、舌の正しい位置を保ちます。
・鼻呼吸するようにトレーニングします。
・口の周りの筋肉をトレーニングします。
- * 顎の位置の正常化 ----- ・装着時に正しい顎の位置が保たれます。

《使用方法》

- お家にいる間、できるだけ長時間装置を使用して下さい。
使用時は、必ずお口を閉じ、鼻呼吸で使用して下さい。
(ただし、日常会話はして頂いて構いません。)



図①

口を閉じると

- ・矯正の力が働く
- ・口の周りの筋肉のトレーニング

おしゃべりすると

- ・舌のトレーニング
- ・正しいしゃべり方



図②

- 就寝時は、必ずテープを貼って使用して下さい。(図①参照)
 - ・装置が口から出ないため
 - ・口を閉じ、装置の効果を高めるため (図②参照)

《保管》

- ・装置をお口から出した後は、必ずお水ですすぎ、ケースに入れて、冷暗所に保管して下さい。
※ 装置変形の恐れがあるため、熱湯は使用しないで下さい。

《お手入れ》

	毎日	毎週
	・1日1回ブラシでみがく ○中性洗剤 ×歯磨き粉	・入れ歯洗浄剤で洗浄 ・食器用漂白剤で洗浄(4倍に薄め、3分程度浸ける) ※3分以上浸けると色あせや装置のへたる原因

《注意事項》

- ・**日中の使用が、とても重要で効果的です！！**
- ・使用前は、必ず歯みがきをして下さい。
- ・ゆっくり下の歯列を出来る限り後方へ引き、軽く咬みこみます。
- ・最初の段階で、特に前歯にやや痛みを感じることがあります。その場合、使用時間を減らし、痛みがなくなりましたら、通常の使用時間に戻して下さい。
- ・装置が歯茎等に当たって痛いところ等がありましたら、使用を一旦中止しご連絡下さい。
- ・力を入れて横にずらして咬まないようにして下さい。
- ・使用中、唾液がたくさんでます。装置を入れたまま唾液を飲み込む練習をして下さい。
- ・装置は御来院の際、必ずお持ち下さい。